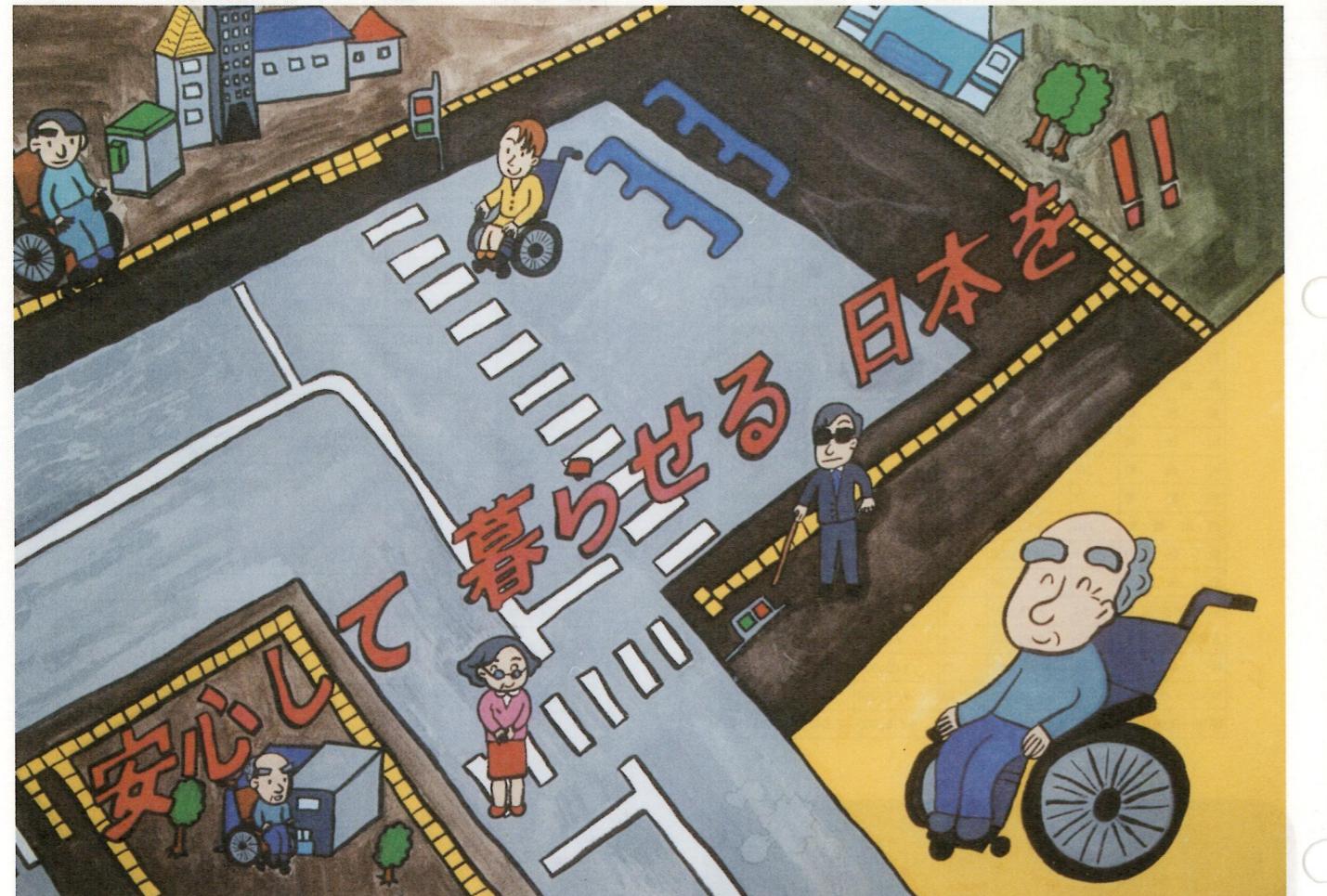


地域くるみで 福祉の心を育てよう



一加那協社

編集・発行
務原市社会福祉協議会
加一支部
部だより編集委員会

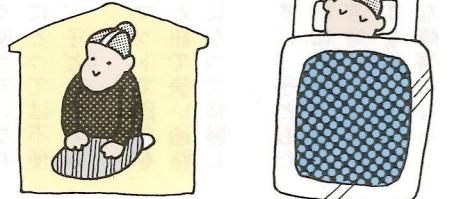


▲中学生の部 最優秀 坪内美帆さんの作品

数字で見る那加一

	那加一	各務原市
人口	10,956人	136,488人
(男)	5,430人	67,669人
(女)	5,526人	68,819人
老人人口	1,698人	20,016人
(男)	750人	9,006人
(女)	948人	11,010人
高齢化率	15.50%	14.67%
ひとり暮らし老人	51人	918人
寝たきり老人	42人	358人
世帯数	3,675世帯	46,101世帯
一世帯人員	2.98人	2.96人

平成13年10月1日現在



支部長になつて 那加一支部長 竹中一義

私が今年度、那加第一社協の支部長になつた事は、どんな事情があつたにせよ、私にとつて晴天の霹靂であり、みんなには驚天動地のことと存じます。

今までの支部長さんが素晴らしい人であつただけに、余計にその感が強く不似合いで浮いております。しかしこの度、いろいろとたずさわつてみて世の中にいるは凄い人が多い。ボランティアを常に心がけている人々。人間の心のやさしさ、あたたかさ、その深さを層知ることになりました。この地に住んだのなら、この縁を尊び、この縁に従い、この縁を結んで、大きく育てて、お互いが仲良く助け合わなければならない。そして、やすらぎと、笑いのあるそんな地域でありたいと一層強く思いました。

21世紀は、地域がより一層結束し、助け合いかばい合う精神が必要不可欠かと思います。

さて、「ちょボラ」と云う省略ことばをご存じですか。ちょっととしたボランティアのことです。まあボランティアをするぞと肩に力を入れ頑張るのではなくて、自分もさりげなく無理なく出来ることと、関心のあることから始めてみようかと云う意味です。だれでも、どこでも、気負わずに「ちょボラ」が出来る。そんな地域でありたい。身近な助け合い、小さな親切から人と人をつなぐ思いやりのある暮らしがしたい。人間とは人の間と書きますが、人と人とのコミュニケーションを一層深め、大きく育てて行きたいものであります。それが素晴らしい世の中の血の通つた本当の暮らしです。だと断言します。

そして、社協活動の主体はみなさんであることです。よろしくお願ひ申し上げます。

4) 平成13年12月1日発行

福祉作文の紹介

毎年協力をお願いしている福祉作文・標語・ポスターについて、今年も那加第一小学校と那加中学校の児童・生徒の皆さんから多数の作品を寄せていただきました。ご協力ありがとうございました。審査の結果、各部門合わせて三十五名が入選しました。入選された方を紹介します。

福祉作文の部

福祉作文の紹介

那加第一小四年 今尾真大

福祉標語の部

と樂で、押すのは楽しいと思つて
いたけれども、とても大変でした。
ぼくは、車いすに乗る時、どう
いうことがこまつたりするのかな
あ、ということを考えながら乗り
ました。段のある所は、絶対一人
じゃむりだなあ、と思いました。
それから、ドスンとおりるとびつ
くりしてしまいました。

次は、ぼくが押す番です。さつ

さしだした その手の中に 思いやり
ふれあいは 笑顔を作る まほうだよ
やさしさと えがおでできる 福祉の市
車いす押してあげるよ おじいちゃん
私の声 あの人にとっては 道するべ
「手伝いましょうか」 その一言で あたたかく
人助け わたしの声が とどいたよ
お年寄り やさしい気持ちで 手助けを
誰にでも 手を貸す姿 ふやそうよ
障害者 助けてあげる 町づくり
困つて 人にはすぐに 手をかそう
助け合おう みんなの心と心が 通じてる
みんなでやさしく みんなで手をかす 思いやり
福祉のかけ声 「大丈夫」「手伝います」「はい、どうぞ」
おじいちゃん もんであげるよ こつたかた
思いやり 助けをよぶとき みんなの手
作ろうよ 福祉を広げて よりよい地
助け合い 手と手を合わせ 生きてゆく

き乗った時自分が思ったことを、
乗つている人に思われないようにな
気をつけて押しました。けれども、
いる人は、どう思うのか心配し
ました。

最後に今日のために来てくれた
岩井千佳さんが話をしてくれまし
ました。

た。その話の中には、
「こまつていたら、す
ぐに声をかけてください
い」
という言葉が入ってい
ました。ぼくは、この言
葉を聞いて、もしこま
つている人がいたら、
すぐに助けてあげたい
なあとと思いました。

福祉ポスターの部



小学生の部 最優秀 坂井志帆さんの作品

○小学生の部

十一月三十日に歳末特別事業として地域福祉座談会を開催しました。今年は岐阜県消費生活センターより早川克之先生にお越しいただき、「悪徳商法」にだまされないために一その手口と対策一をテーマにお話いただきました。実例をあげたビデオも交えながら、年々巧妙化する悪徳商法の手口やその対策、クリーニングオフ制度などについて、大変わかりやすく説明していただきました。

悪徳商法に注意!!

歳末地域福祉座談会



▲那加西地区民協会長の小島正義さんから慰問品を受けとる、夢が丘に在住の足立 豊さん

いつまでもお元気で! 年末友愛訪問を実施

年末恒例となりました友愛訪問を、十二月の下旬に実施しました。那加一校区の九〇歳以上の方と六五歳以上の寝たきりの方に、支部役員と民生委員が慰問品をお届けしました。

いつまでもお元気で!

年末友愛訪問を実施

いつまでもお元気で!

年末友愛訪問を実施

知っていますか?こんなにある悪徳商法

内職・モニター商法

内職やモニター等の仕事を紹介すると言って、高額な商品や資格講座を契約させます。

マルチ商法

「知り合いを組織に参加させ、販売員を増やせばあなたの儲けになる」と説いて、その人を販売員にし、加盟店や商品購入等の負担をさせる取引です。

訪問販売

一人暮らしや留守番の時を狙つて突然訪問し、高額な商品を売りつけます。電話会社や消防署などを装つたり、無料点検、アンケートと言つては、商品の購入を長時間しつこく勧める場合もあります。

その他にも

トラブルに巻き込まれたーどうしよう、電話勧誘販売、キャッシング、アポイントメントセールス、展示会商法などがあります。

悪徳商法に騙されないように注意しましょう。

トラブルに巻き込まれたーどうしよう、消費生活に関する相談や苦情は

岐阜県消費生活センター
(社)岐阜県消費生活協会

〒500-1ハハ〇三

岐阜市佐久間町四番地
○五八一六五〇九九九
○五八一六五一〇二七四

那加一支部 平成十二年度事業報告

○第一回理事会	四月二十五日
○第一回総会	五月十九日
○第二回理事会	六月二十日
○車いす体験学習会 (那加第一小学校)	六月二十一日
○福祉作文・標語・ポスターの募集 (那加第一小学校・那加中学校)	七月
○地域介護講習会	七月三日
○社会福祉協議会会員募集の推進	八月
○福祉作文・標語・ポスターの表彰	九月
○ひとり暮らし老人を囲む会準備会	九月十一日
○福祉講演会	九月十五日
○高齢者健康づくり教室	九月二十六日
○ひとり暮らし老人を囲む会	十月一日
○老人クロッケー・ゴルフ大会	十一月九日
○各務原市社会福祉大会に参加	十一月二十二日
○歳末特別事業「地域福祉座談会」	十一月三十日
○「社協那加」第二十七号発刊行	十一月一日
○歳末友愛訪問の実施	十一月五日
○高齢者健康づくり教室	十一月五日
○第三回理事会	十一月二十六日
○第二回総会	三月十一日
○「社協那加」第二十八号発行	三月十五日
○夢が丘ふれあいサロン	毎月第一・四日曜日

地域ぐるみで
福祉の心を育てよう



編集・発行
各務原市社会福祉協議会
那加一支部
支部だより編集委員会

事務局はじめ役員各位そして多くの皆様方のご支援、ご協力によって予定通り事業も滞りなく終えることが出来ました。本当にありがとうございました。心より感謝致します。

急速な少子高齢化が進む中で、福祉は皆様の温かいご協力によって成り立っています。今、人々は公的福祉制度の充実を求めているだけではなく、自ら主体的に、多様に福祉に取り組む姿勢が多く芽生えてきています。だれもが住み慣れた地域で、心癒され、安心して暮らすことが出来るよう、自ら参加する福祉「ミニユーティ作り」が多く生まれる事を願っています。

ボランティア活動として、「ふれあいきいサロン」の趣旨にかない、「琴が丘ふれあいサロン」が誕生して、もう一年になります。本当に情愛に満ちた美しい感動の光景です。

社協では、サロン活動が今後の支部活動の中心になついくことを望んでいます。この一年、人間としてとても多くの示唆を与えられました。最後になりましたが、一年間本当にありがとうございました。今後共社協那加一をよろしくご支援の程、お願い申し上げます。



竹中一義
那加一支部長

お礼のことば

十一月九日、日吉神社境内において老人クロッケーゴルフ大会が開かれ、十二チームが参加。団体戦、個人戦共に白熱したプレーが展開されました。特に個人戦の決勝は何度も同点となる熱戦でした。成績は次の通りです。

個人の部	優勝	準優勝	三位	四位	五位	六位
新田Aチーム	桐野南チーム	長塚Bチーム	新加納Bチーム	前野Aチーム	長塚Aチーム	浅野博
準優勝	桐野南チーム	長塚Bチーム	新加納Bチーム	前野Aチーム	長塚Aチーム	浅野博
準優勝	桐野南チーム	長塚Bチーム	新加納Bチーム	前野Aチーム	長塚Aチーム	浅野博

十二月五日、那加西福祉センターにおいて今年度第二回目の「高齢者健康づくり教室」を開催しました。

講師の糠塚順子先生の明るく元気な指導に合わせ、楽しく体を動かしました。

▲個人の部 優勝の浅野 博さん(右)
▲優勝した新田Aチームのみなさん
▲準優勝の浅野寿幸さん(左)

第十一回老人クロッケーゴルフ大会

接戦に手に汗にぎる

■ 団体の部 優勝 新田Aチーム 準優勝 桐野南チーム 三位 長塚Bチーム 四位 新加納Bチーム 五位 前野Aチーム 六位 長塚Aチーム

■ 個人の部 優勝 浅野博 準優勝 浅野博 三位 長塚Bチーム 四位 新加納Bチーム 五位 前野Aチーム 六位 長塚Aチーム

■ 高齢者健康づくり教室 声を出すと体も軽い

▲グループジャンケン !!



▲個人の部 優勝の浅野 博さん(右)
▲優勝した新田Aチームのみなさん
▲準優勝の浅野寿幸さん(左)

■個人の部 優勝 新田Aチーム 準優勝 桐野南チーム 三位 長塚Bチーム 四位 新加納Bチーム 五位 前野Aチーム 六位 長塚Aチーム

■団体の部 優勝 新田Aチーム 準優勝 桐野南チーム 三位 長塚Bチーム 四位 新加納Bチーム 五位 前野Aチーム 六位 長塚Aチーム



▲グループジャンケン !!